

水戸基署発 0301 第 1 号  
令和 4 年 3 月 1 日

関係団体の長 殿

水戸労働基準監督署長



### 死亡災害の減少に向けた取組のより一層の強化について（要請）

平素より、労働災害防止をはじめとする労働基準行政の推進に御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、茨城労働局では、第 13 次労働災害防止推進計画（以下「13 次防」という）を策定し、第 12 次労働災害防止推進計画期間中と比較し死亡災害を 15% 以上減少させること等を目標に掲げ、各種対策を推進しているところです。

しかしながら、13 次防の最終年である本年 1 月以降、茨城県内では既に 6 件の死亡災害が発生しており、当署管内においても 1 名の尊い人命が失われています。

死亡災害の内容は別添 1 のとおりであり、事故の型別では、「はさまれ・巻き込まれ」「墜落・転落」によるものが各 2 件、「切れ・こすれ」「激突」によるものが各 1 件となっています。また、6 件中 5 件が機械による災害となっており、うち 3 件が機械の修理・点検等の作業時において発生しています。

つきましては、死亡災害が多発している状況に歯止めをかけ、同種災害の発生を防止するため、貴団体におかれましても、傘下会員事業場等に対する周知・指導等、労働災害防止に向けた取組をより一層強化していただきますようお願い申し上げます。

#### 【添付資料】

- 1 令和 4 年 死亡災害事例
- 2 リーフレット「死亡災害が多発しています！」
- 3 リーフレット「機械による労働災害を防止しましょう」
- 4 リーフレット「エンジンカッターによる労働災害を防止しましょう」

## 令和 4 年 死亡災害事例

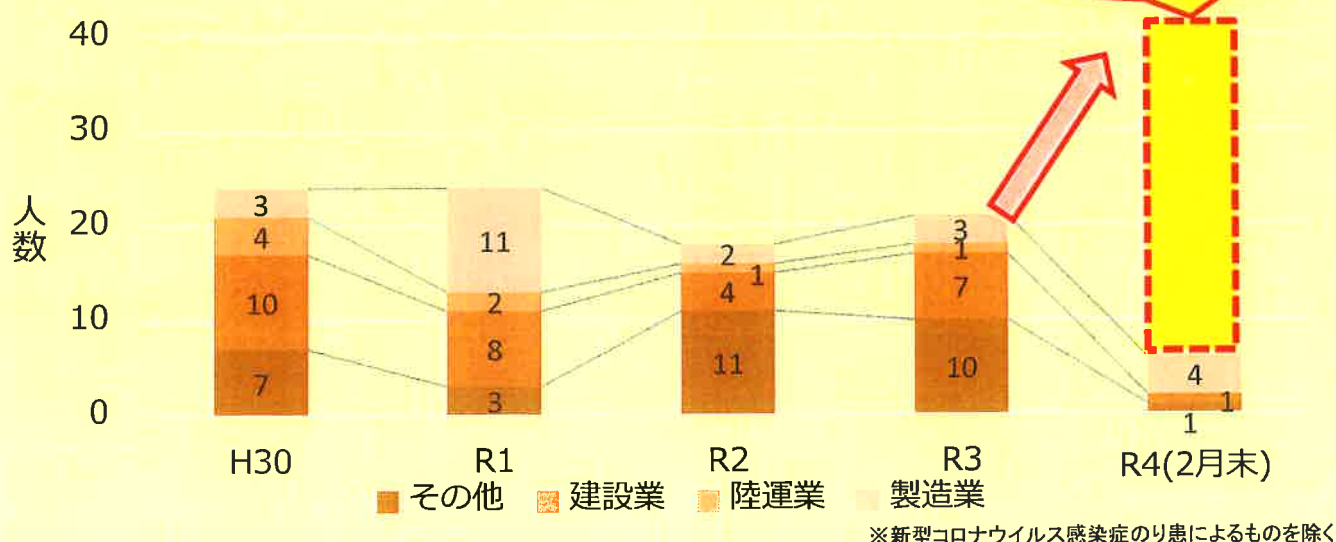
NO. 発生月 時間帯	職 種 年齢 経験年数	事業の種類	事故の型	災害の概要
			起因物	
No. 1 1月 17～18時	管理者 50歳代 10年	ガラス・同製 品製造業	はさまれ・ 巻き込まれ  その他の一 般動力機械	グラスウール用の集塵機の上で故障箇所を確認中、集塵機内部に携帯電話を落としたため、集塵機の内部に入ったところ、稼働中のスクリーコンベアーに巻き込まれて死亡した。
No. 2 1月 13～14時	土工 40歳代 20年	その他の 土木事業	切れ・ こすれ  その他の一 般動力機械	排水溝工事現場において、エンジンカッターを用いてU字溝の切断中、エンジンカッターがキックバック（はね返り）を起こし、その歯が被災者の左頸部に当たり死亡した。
No. 3 1月 8～9時	作業員・技 能者 80歳代 2年	その他の 木材・木製品 製造業	墜落・転落  はしご等	木くずを圧縮する圧縮機の近くで、踏み台（高さ52cm）から圧縮機の架台（高さ72cm）に乗り移ろうとして足を踏み外し、地面に墜落し死亡した。
No. 4 1月 9～10時	作業員・技 能者 60歳代 3年	その他の 食料品製造業	激突  フォークリ フト	野菜の入ったフレコンバッグを運搬するため、フォークリフトの運転席に乗り込もうとした際、運転席のヘッドガードの支柱枠に額を強打し、その弾みでアスファルト地面に倒れ、後頭部を強打し死亡した。
No. 5 2月 17～18時	その他の 製造工 50歳代 35年	自動車・同付 属品製造業	はさまれ・ 巻き込まれ  プレス機械	プレス機械を使用してトラック部品に使用する金属製品を成形作業中、製品にバリが発生したため、金型付近を点検していたところ、下降してきた金型に頭部と右腕をはさまれて死亡した。
No. 6 2月 11～12時	作業員・技 能者 50歳代 13年	採石業	墜落・転落  その他の 装置・設備	砕砂製造プラントの原料ホッパーで、砕石が詰まったため、詰まりを除去しようとして、ホッパー内に入り、スコップで除去作業を行っていたところ転落し、砕石が崩れたため、砕石の中に埋まり、死亡した。

※ 死亡災害事例は速報であり、今後変更することもあります。

# 死亡災害が多発しています！

茨城県内では、令和4年に入ってから、労働災害により、既に6名もの方が亡くなっています。過去5年間の同時期で最も多く、危機的な状況です。

年別死亡労働災害発生状況



発生月	業種	年齢	災害発生状況
1	製造業	50歳代	故障箇所の確認中、スクリューコンベアーに巻き込まれた
2	建設業	40歳代	U字溝切断中、エンジンカッターの歯が跳ね返り身体に当たった
3	製造業	80歳代	踏み台から架台へ乗り移ろうとして、足を踏み外し墜落した
4	製造業	60歳代	フォークリフトに乗る際、支柱棒に頭部を強打しその弾みで地面に倒れた
5	製造業	50歳代	プレス機械の点検作業中、下降してきた金型に挟まれた
6	鉱業	50歳代	ホッパー内に詰まった碎石の除去作業中、崩れた碎石に生き埋めになった

**これ以上、尊い生命が失われることのないように、労働災害の撲滅に、より一層取り組んでください！**

# エンジンカッターによる労働災害を 防止しましょう！

令和4年1月、ひたちなか市において、エンジンカッターを使用してU字溝の切断作業中、キックバックを起こし、エンジンカッターの刃が作業者に当たり死亡する災害が発生しました。

同様の事故はこれまでも全国で発生しています。エンジンカッターを用いて作業を行う場合には、**キックバック**による災害を防止するため、**事前に安全な作業手順を確認した上で作業を行いましょ**う。



## 【エンジンカッター使用時の注意事項】

エンジンカッターを使用する場合には、**キックバックが起こりうるということ**を念頭に、以下の事項に注意のうえ、作業を行ってください。

- 作業は平坦な場所で、安定した状態で行うこと。
- 運転作業中は、ハンドルを両手でしっかり持って機械を保持すること。
- キックバックが発生しやすい刃の上部の4分の1を使用しないこと。
- 刃の切断直線上に足を置かないこと。
- 刃が挟まれた場合は、必ずエンジンを切ってから引き抜くこと。
- その他メーカーによる取り扱い上の注意事項を守ること。

## 【エンジンカッターによる死亡災害事例】（全国）

発生年月	発生場所	業種	災害発生状況
令和4年1月	茨城	その他の土木 工事	エンジンカッターを用いてU字溝の切断を行っていたところ、 <b>キックバックを起こし</b> 、エンジンカッターの刃が作業者の首に当たり死亡した。
令和3年9月	北海道	その他の建築 工事業	解体工事現場において、エンジンカッターを用いて梁の切断を行っていた際、エンジンカッターのブレード（刃）を引き抜こうとしたところ、 <b>反発したブレード</b> が作業者の首に当たり死亡した。
令和2年8月	兵庫	建築設備工事 業	浄化槽への排水管敷設工事において、エンジンカッターで既設のヒューム管を切断中、 <b>キックバックを起こして</b> エンジンカッターの刃が跳ね上がり、作業者の首に接触し死亡した。
平成30年9月	石川	河川土木工事 業	河川の築堤工事において、U字溝をエンジンカッターで切断したところ、 <b>刃が反発し</b> 、切断作業を行っていた作業員の肩から胸に接触し死亡した。
平成23年2月	鹿児島	道路建設工事 業	U字溝を敷設する作業中、エンジンカッターで切断を行っていた作業者が、首に裂傷を負い倒れている状態で発見されたもの（死亡）。
平成22年1月	宮城	道路建設工事 業	エンジンカッターでU字溝を所定の長さで切断中、しゃがんだ状態でカッターの刃を上向きにして切断を行ったところ、 <b>刃が反発して跳ね返り</b> 、作業者の首に当たり死亡した。

